

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	個別児童デイサービス リアニル		
○保護者評価実施期間	R7年 11月 14日		~ R7年 12月 13日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数) 28
○従業者評価実施期間	R7年 11月 14日		~ R7年 12月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 1月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・活動内容を日替わりで変えて、プログラムが固定化されないようにしている。	・インターネット、SNS等を見て、日々新しい取り組みをするように心掛けている。	
2	・個別の担当制で児童をみているので、細やかなケアが出来る。	・その日の担当については、児発管を中心に社員で話し合い、児童の特性や活動内容などを考慮して決めている。	
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・保護者様への面談が、送迎時の話や電話での対応が多く、時間をかけての面談が満足に行えていない。	・児発管が管理者と兼務なので、他の仕事に追われてなかなかその時間が取れていない。	・職員に適切な作業分担をして、すみやかに面談が行える体制を作る。
2	・窓がなくて空気こもりやすかったり、キッチンがせまいなどの空間的な制限がある。	・建物の構造上の問題。	・毎日掃除を徹底して、可能なかぎりは外につながるドアを開けて換気をするようにしている。
3			